

2024年度 協定大学（アジア）派遣留学生 募集要項

－ 台湾【中華民国】－

同志社女子大学外国協定大学留学制度に基づく派遣留学候補者を、以下の要領で募集します。
本学国際交流の理念・目的を理解し、派遣留学生として派遣先大学と本学との交流に貢献する意欲と派遣先大学での単位履修に明確な目的を持った方の応募を期待します。

1. 留学先大学

- ・ 中国文化大学 [Chinese Culture University] (台北市)
- ・ 輔仁大学 [Fu Jen Catholic University] (新北市)
- ・ 国立高雄科技大学 [National Kaohsiung University of Science and Technology] (高雄市)
- ・ 国立高雄大学 [National University of Kaohsiung] (高雄市)
- ・ 静宜大学 [Providence University] (台中市)
- ・ 東呉大学 [Soochow University] (台北市)

2. 派遣学生数

原則として各大学3名以内

3. 募集対象

留学開始時において、本学学部生である者。ただし、次の者を除く。

- ① 留学開始時に本学学部在籍 1 年未満の者
- ② 本学協定留学もしくは認定留学制度をすでに利用した者
- ③ 国際教養学科生

4. 出願資格

出願時において、次の2つの条件を満たしていること

- ① 累積GPAが2.0以上
- ② 英語 または 中国語 [台湾華語] において、以下のいずれかの点数・級を取得していなければならない（英語・中国語のいずれの試験でも出願可）。

【英 語】・TOEFL-iBT 45

・IELTS 4.5

【中国語】・HSK（漢語水平考試） 3級

・TOCFL Level3

・中国語検定 3級

※協定大学により、必要な英語・中国語の検定試験のスコア、GPA が異なる点に留意すること。詳しくは、別紙『協定大学プログラム別の基準点と留学期間』を参照してください。

※TOEFLまたはIELTSの場合、成績表は出願締切日から起算して1年以内に受験したものに限る。これら以外の検定試験は、出願締切日から起算して2年以内に受験したものに限る。

5. 学籍上の留学期間

本学学籍上の留学期間は、本学の1つの学期（セメスター）を最小単位とし、2学期以内とする。従って、学籍上の留学期間は、次の2パターンとなる。ただし、卒業年次の秋スタート・1年留学を申請することはできない。

留学パターン	秋学期	春学期
秋スタート・1年留学	留 学	留 学
秋スタート・セメスター留学	留 学	

6. 履修内容

【中国文化大学】

次の2つのオプションから選択する。なお、英語で開講される科目は、Bachelor's Program of Global Business が中心となる。

○ オプション 1:

1. 中国語（週20時間）
2. 正規科目 [中国語・英語]（週5時間）

※中国語の補講クラス（Supplementary Course）履修可。

○ オプション 2（CEFR B2 レベル（準上級）程度の中国語能力を有する者が対象）:

1. 正規科目 [中国語・英語]（週21時間）

【輔仁大学】

次の2つのオプションから選択する。

○ オプション 1:

1. 中国語（週6時間・単位付与なし）
2. 正規科目 [中国語・英語]（週16時間）

○ オプション 2（CEFR B2 レベル（準上級）程度の中国語能力を有する者が対象）:

1. 正規科目 [中国語・英語・日本語]（週21時間）

【国立高雄科技大学】

次の2つのオプションから選択する。

○ オプション 1:

1. 中国語（週10時間）
2. 正規科目 [中国語]（週15時間）

○ オプション 2（CEFR B2 レベル（準上級）程度の中国語能力を有する者が対象）:

1. 正規科目 [中国語]（週25時間）

【国立高雄大学】

次の2つのオプションから選択する。

○ オプション 1:

1. 中国語（1学期36時間）
2. 正規科目 [中国語]（週20時間）

○ オプション 2（CEFR B2 レベル（準上級）程度の中国語能力を有する者が対象）:

1. 正規科目 [中国語]（週25時間）

【静宜大学】

次の3つのオプションから選択する。

○ オプション 1:

1. 中国語（週 10 時間）
2. 正規科目 [中国語・英語・日本語]（週 11 時間）

○ オプション 2:

1. 中国語（週6時間）
2. 正規科目 [中国語・英語・日本語]（週 15 時間）

○ オプション 3（CEFR B2 レベル（準上級）程度の中国語能力を有する者が対象）:

1. 正規科目 [中国語・英語・日本語]（週 21 時間）

【東呉大学】

次の2つのオプションからの選択となります。

○ オプション 1:

1. 中国語（10－14単位）
2. 正規科目 [中国語・英語]

○ オプション 2:

1. 正規科目 [中国語・英語]

7. 留学期間の扱い

留学期間は在学期間に算入するため、休学手続きをとる必要はない。

8. 単位認定

留学先大学にて修得した単位は、40単位を上限として、本学の卒業に必要な単位として認定することができる。なお、同志社大学科目、大学コンソーシアム科目、放送大学科目等との単位互換協定に基づく認定、および文部科学大臣が定める学修等による単位認定は、計10単位を上限とし、留学先で履修した科目の単位認定と合わせて40単位を上限とする。ただし、1セメスター留学の場合は、30単位を上限とする。詳しくは、各学部の履修要項を参照のこと。

9. 卒業時期

前述のとおり、留学期間が在学期間に算入され、留学先大学で履修した科目が本学の卒業必要単位として認定できる。しかし、留学生の本学所属学科、留学の時期により、卒業延期となるケースがあるので注意すること。学科ごとの卒業時期については、次のとおり。

1) 2～3年次（薬学部は、2～5年次）で留学を開始する場合

Aの学生：留学期間を含めて所定の在籍年数で卒業することが可能。

Bの学生：3年次秋学期から卒業年次春学期まで留学する場合は、原則1年間の在学延長が必要。その他の場合は、留学期間を含めて所定の在籍年数で卒業することが可能。

Cの学生：単位認定上のルールにより、原則1学期間または1年間の在学延長が必要。

2) 卒業年次に（1セメスター）留学を開始する場合

Aの学生：単位認定上のルールにより、原則1学期間の在学延長が必要。

Bの学生：単位認定上の制約により、原則1年間の在学延長が必要。

Cの学生：単位認定上の制約により、原則1学期間または1年間の在学延長が必要。

【学科区分】

A. 音楽学科音楽文化専攻、メディア創造学科、社会システム学科、現代こども学科、

英語英文学科

B. 日本語日本文学科、人間生活学科、食物栄養科学科食物科学専攻

C. 音楽学科演奏専攻、医療薬学科、看護学科、食物栄養科学科管理栄養士専攻

10. 費用

- 1) 本学と留学先大学の学費を二重払いする必要はない。留学生は、本学に所定の学費を納入することにより、留学先大学での正規科目履修にかかわる授業料、学期期間中の華語文教学中心（Chinese Language Education Center）での授業料は免除される。
- 2) 卒業年次で留学し在学延長となる場合、延長期間の本学学費は全額を納入する（ただし、教育充実費は免除）。
- 3) 学生個人負担分は次のとおりとなる。

【学生個人負担分】

- ① 留学期間中の本学所定の学費
- ② 寮費、食費、雑費など（※1）
- ③ 渡航費
- ④ 海外旅行保険料、海外アシスタンスサービス会員費（※2）
- ⑤ その他生活費

※1 雑費など

留学先での学習・生活関連諸費（学生会、実習、書籍、文房具、医療、健康保険料、洗濯、電話、郵便、娯楽費など）。

※2 海外アシスタンスサービス会員費

万が一、留学生が健康上のトラブルや事件・事故などに遭遇した際、専門スタッフによる様々な支援を受けるサービス費用。会費は6か月以上1年以下の加入期間で18,000円。

11. 教職課程

留学期間中は本学教職課程科目を履修できないため、課程修了のためには、1学期間または1年間の履修期間の延長が必要となるが、留学の時期や留学前あるいは留学後の履修状況によっては、4年間の在学期間中で教員免許取得に要する単位を充足することも可能。

詳細は、『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引きー』を参照のうえ、教務部免許・資格課に確認すること。なお、留学先で取得した単位は教職課程科目の単位として認められない。

12. 滞在方法

キャンパス内の寮（2～6人部屋）

13. 遵守事項

本協定大学留学制度の候補者として内定した者は、『同志社女子大学中・長期留学に関する遵守事項』を遵守しなければならない。

14. その他

本協定大学留学制度の詳細については、『スタディ・アブロードー協定大学留学への手引きー』
https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/middle_long_term_faculty/agreement/study_abroad を参照すること。

また、国際交流ウェブの『留学体験レポート』も参考にすること。

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/middle_long_term_faculty/agreement/report



出願・選考について



《出願書類》

- ① 協定大学派遣 出願書 1 (入力後に印刷したもの)
- ② 協定大学派遣 出願書 2 (必ず手書きすること)
- ③ 所定の検定試験の成績表原本
- ④ 英語または日本語による課題作文 (以下の要領で作成すること)

＜課題＞

Write about a time when you personally adapted to a new environment. Explain the difficulties that you encountered and the achievements that you accomplished.

＜作成要領＞

- 1) Ms-Word を使い、A4 用紙 1 枚に作文すること。
- 2) 文字は 12 ポイントとし、1 行の文字数、行数は 30 行以上で任意。
- 3) ヘッダーに、学籍番号と氏名を入れること。

《出願期間》

2024 年 1 月 22 日 (月) ～ 2 月 2 日 (金) 17 時まで

提出先：京田辺／今出川 国際課

※ 一般入試 (前期) 実施日 (1 月 26 日～29 日) は、事務室閉室のため出願できない。

《選考日・場所》

2024 年 2 月 13 日 (火) 今出川キャンパス

《選考方法》

●書類：上記「出願書類」を以下の要領で提出してください。

- 1) 下記 QR コードまたは URL のサイトより留学希望先地域/国を選択し、「協定大学派遣 出願書 1 (要入力)」をダウンロードの上、全項目を入力。顔写真データ (背景無地) を挿入すること。挿入できない場合は、空欄のままにしておくこと。

＜「出願書 1」ダウンロード 及び データ提出先＞

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/middle_long_term_faculty/agreement

- 2) 出願書 1 を入力後、ファイル名を「協定秋スタート 学科 氏名」で保存する。
- 3) 同サイトから出願書 1 のデータ提出先へアクセスし、2) のデータを提出。出願書 1 に写真挿入できなかった場合のみ、写真データ (jpeg) も提出すること。(データ保存名：「学科 氏名」)
- 4) 提出した出願書 1 を印刷し、上記の《出願書類》に記載の書類 (①②③④) と併せて、国際課窓口へ提出すること。



●面接：日本語

※本学は留学候補者を推薦する。受入可否の最終決定は、留学先大学が行う。

《合格発表》

2024 年 2 月 26 日 (月)

※出願資格については、本要項の「4. 出願資格」で確認すること。

※上記の成績表は、出願期間最終日までに 原本を提出すること。 但し、出願期間最終日の 1 か月前までに受験した場合で、成績原本が未着の場合は、国際課 窓口にて受験サイト内のスコア画面提示でも可（原本入手後、速やかに国際課に提出すること）。

※出願期間において、セメスター語学留学制度による留学中の者、そのほか休学留学などやむを得ない事情により出願書類を窓口に出提出できない者は、あらかじめ国際課の了承を得て、eメールまたは書留郵便による出願を受け付ける。この場合も、締切日時（日本時間）必着を厳守すること。なお、面接試験は、セメスター語学留学中の者に限り国際課が別途指示する方法・日程により行う。

※合格発表当日に第1回オリエンテーションを実施する。合格者は必ず参加すること。当日無断欠席をした場合は、留学を辞退したものとみなすので注意すること。

【お問合せ先】国際課

○京田辺キャンパス

TEL: 0774-65-8458 fax: 0774-63-5355

E-mail: kokusa-t@dwc.doshisha.ac.jp

○今出川キャンパス

TEL: 075-251-4158 fax: 075-251-4160

E-mail: kokusa-i@dwc.doshisha.ac.jp